



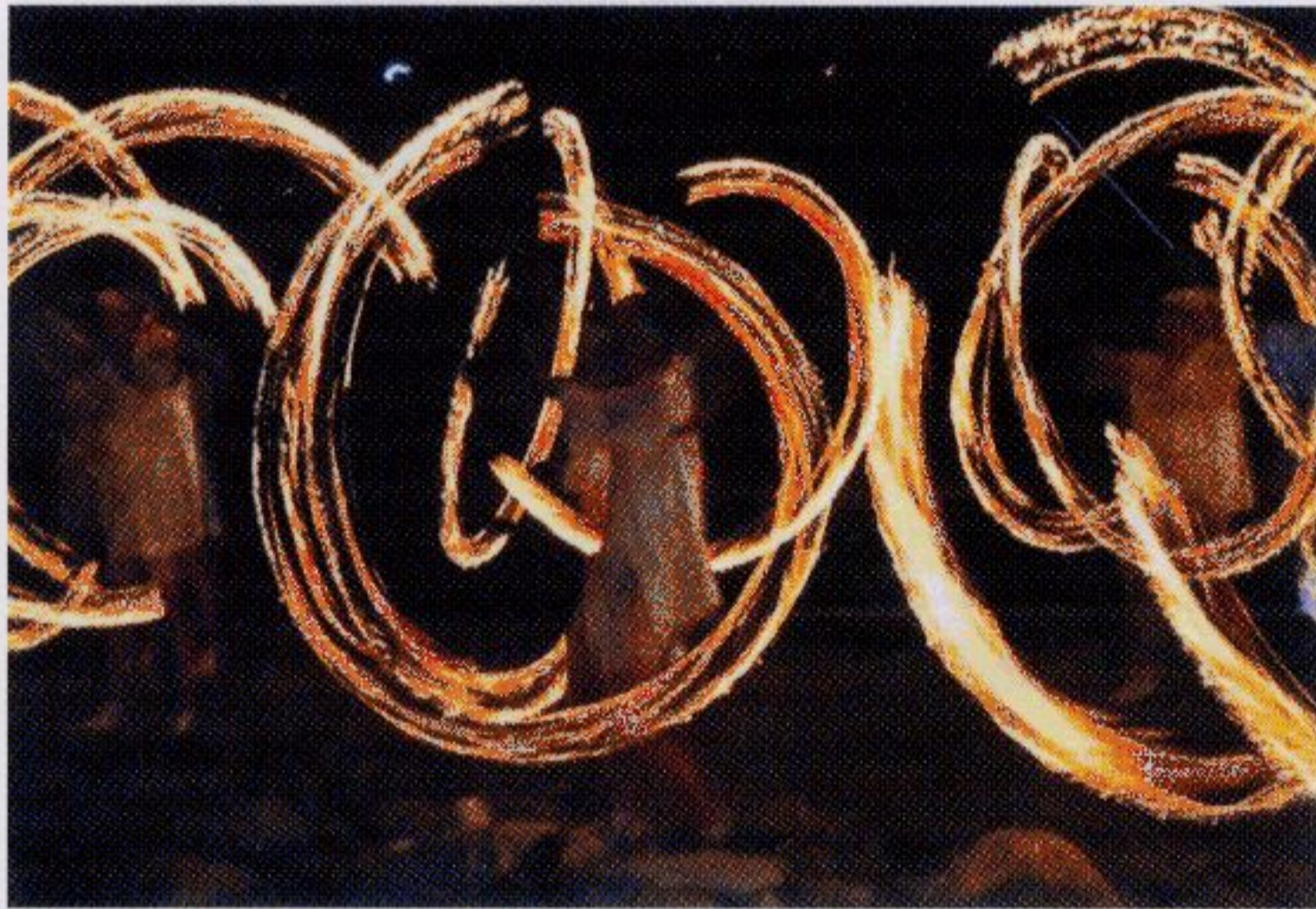
商 工 会 報

あ ち

第 72 号

発行 阿智村商工会
 電話0265-43-2241
 編集 会報編集委員会
 印刷 (株)ヨコタ印刷
 長野営業所

URL:http://www.achimura.com メール: info@achimura.com



初披露の見事な「ファイヤードンス」 撮影者：前田國廣さん

二十回目を迎えた阿智の夏まつりが、七月二十六日に盛大に行われました。天候にも恵まれ、開会式終了後には子供から大人まで村内二十団体のみこしが練り歩き大変にぎやかでした。

夕暮れと共に阿智公園（城山）・阿智川河畔で打ち上げる名物の尺玉連打、大スターマイン等、村内外から訪れた多くの観光客の皆さんは大いに堪能されたでしょう。

第二十回阿智の夏まつり

団結が生むまつりの成功

花火部長 小池正寛



撮影者：前田國廣さん

また、厄年の男衆がたいまつを手に練り歩く虫送り、お水渡り、火振り、火の玉落しの祭典は見事なものでした。

最後に、城山・河畔での超特大スターマイン、阿智の大滝などの競演は素晴らしく、無事終わることができました。

三ヶ月前より準備をしてくださった、村、自治会、

各種団体、商工会員、事務局の方々の寄付集めや玉の拾い出し、番付編成など、また、花火師の皆さんには大変お世話になりました。多くの皆様のご支援により、良い花火大会ができたことを感謝いたします。ありがとうございます。

この夏まつりの団結が、今後の村の発展に大いに貢献することを願っています。



火の玉落し 撮影者：佐々木賢実さん

夏まつり
インタビュー

恵那高校を卒業されて還暦を迎えられた昭和二十二年生まれの方々にお聞きしました。久しぶりの同窓会に参加したという、とても陽気で愉快な皆さんでした。

■「恵那っ子の皆さん元気ですかー？グー。」自問自答の同窓会長さん
 （石川県馬場さん）

■「こんなにも近くで花火を見学できて最高です。」
 （埼玉県盛岡さん）

■「何度か通いつめていました。超特大スターマインがとてもきれいで感動しました。」
 （愛知県知多郡池田さん）

三か所の観覧席もすべて満席となり、伍和へ渡る中之橋も人であふれていました。

聞き手
 浜島弘尚・田中俊充

通常総会

「小規模企業の支援機関」

その確かな信頼の獲得を

五月二十六日、阿智村商工会館において、第四十八回通常総会が、多くのご来賓を迎えて盛大に開催され、提出四議案が、全て原案通り承認可決された。

平成二十年度事業計画として、「新改革プラン」の推進による新たな企業支援体制の構築や、合併・広域連携等体制整備の推進等、計九項目の重点事業を確認。商工連の示す新改革プランの具体的事業として、「全職員による全職員巡回運動」を展開する。

永年勤続従業員表彰

議事終了後、各種表彰が行われ、次の皆さんが永年勤続従業員表彰を受けられました。



謝辞を述べる 桜井幸年さん

○勤続二十五年

桜井 幸年 (昼神温泉グランドホテル)

○勤続二十年

原 和子 (タケダ化工)

○勤続十五年

園原 弘子 (タケダ化工)

熊谷有里子 (国民年金健康保養センターひるがみ)

樋口 友子 (清風苑)

小笠原 隆 (湯元ホテル阿智川)

伊藤よし子 ()

大竹 幸二 (エイ・ティ・シー)

小林 義和 ()

本多 滋子 ()

高田 栄蔵 ()

村松 恵子 ()

○勤続十年

小栗美穂子 (昼神温泉グランドホテル)

藤田 幸宏 ()

大平 俊彦 (タケダ化工)

遠山 明 (阿智開発公社)

○勤続五年

遠山 郁恵 (昼神温泉グランドホテル)

北原 透恵 ()

大川 浩 (ホテル吉弥)

伊藤 孝行 ()

山副 和行 ()

井原 恵里 ()

原 美代子 (タケダ化工)

河尻 勇 (湯元ホテル阿智川)

田中美津江 (阿智開発公社)

笹 真弓 ()

井口 浩一 (ささき薬局)

(敬称略・順不同)

清内路村商工会との合併に向けて 一合併協議会を設立一

清内路村商工会とは、すでに平成十六年度より県下に先駆け広域連携の体制をとり、事業を進めてきたが、阿智村と清内路村が平成二十一年三月三十一日に行政合併予定であることを受け、一行政一団体の原則の基、商工会の合併についても両商工会で検討を始めた。

八月八日には、清内路村商工会野村会長から、阿智村商工会片桐会長に正式に合併の申し入れがあり、八月二十六日の阿智村商工会理事会で、合併協議を進めることが承認された。

これを受けて、両商工会は、九月一日、合併に関する基本協定を締結。今後平成二十一年四月一日の合併を目指し、

合併協議会により、組織、財政、事業などの具体的な協議を進める。

〈基本協定の概要〉

一、甲(阿智村商工会)と乙(清内路村商工会)は合併する

一、甲は存続し、乙は解散する

一、甲は、合併の期日において、この権利義務について包括的に承継する

一、以上を基本として合併協議会を設立し、可及的速やかに合併期日等を取り決め、正規の合併を締結契約する

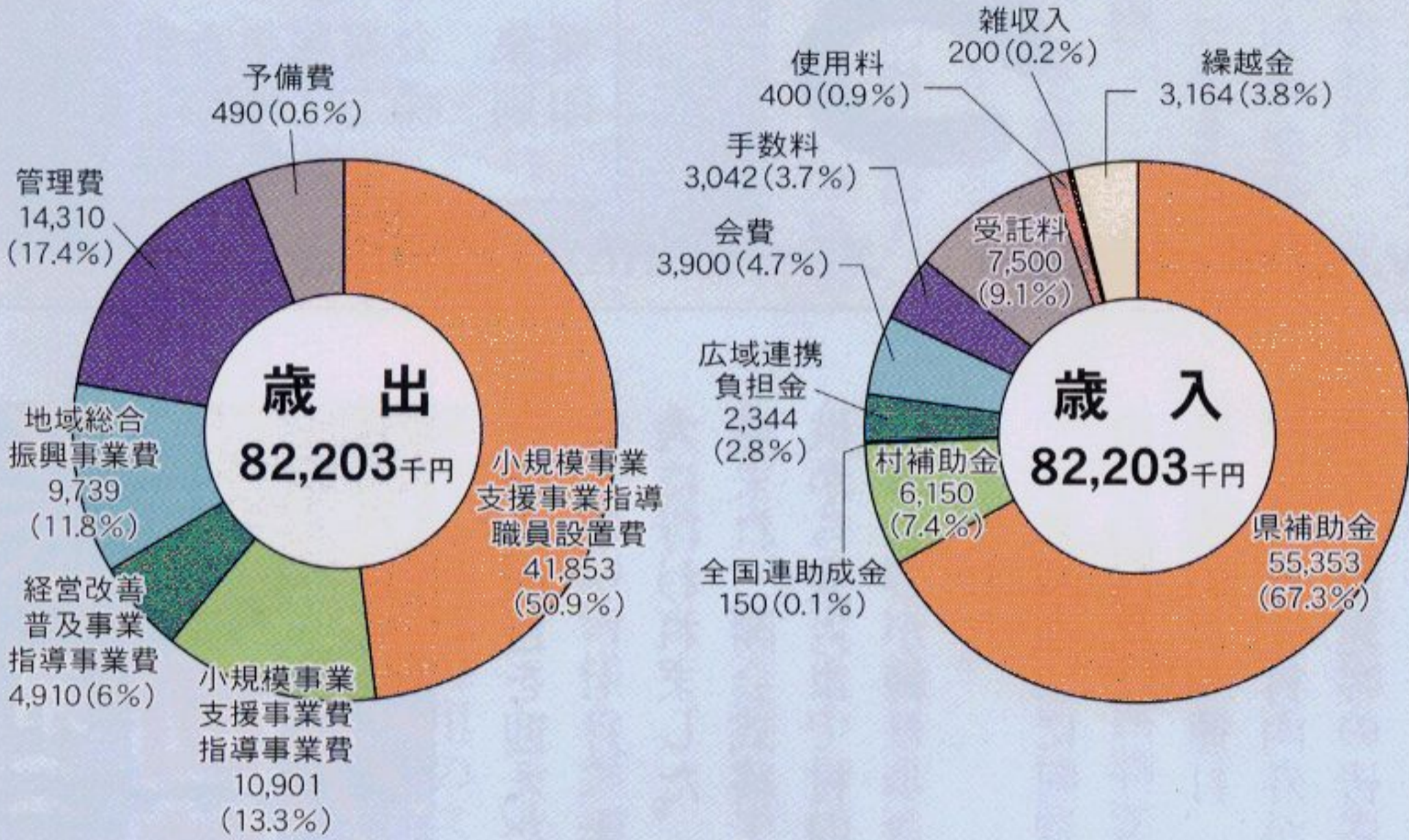


基本協定調印式

基本協定調印後握手を交わす 野村会長と片桐会長

平成20年度予算概要

予算総額82,203千円 (対前年比96.3%)



商工会会員数 平成20年4月1日現在 291名

指導カルテ No.28

平成20年10月1日、日本政策金融公庫が誕生します。

◇国民生活金融公庫(昭和24年6月設立)など4機関が統合し株日本政策金融公庫になります。

預金口座振替をご利用の方は、引落名義人が「国民生活金融公庫」から「株式会社日本政策金融公庫」に変更となります。(引落名義人の変更に関するお手続きは不要です。)



国民生活金融公庫のホームページ <http://www.kokukin.go.jp/>

◇政府管掌健康保険(国が運営)は、新たに協会けんぽ(全国健康保険協会)に変わります。既に政府管掌健康保険に加入されている方は、順次新たな被保険者証へ切り替えが行われます。(切り替えが完了するまでお手元の被保険者証は医療機関で使用でき、保険給付の内容は変わりません。)

厚生労働省のホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>
社会保険庁のホームページ <http://www.sia.go.jp/>



長野ものづくりネット

長野ものづくりネットはインターネットを介して取引の促進、受発注・技術提携・共同開発等の支援を行うことを目的とした飯田・下伊那地区にある17商工会が管理運営する共同サイトです。「ものづくり」をテーマとして精密、機械、部品加工、食品製造などの、定型フォームによる企業紹介、自社ホームページへのリンク、アクセスログ解析などのサービスを提供しますのでご利用下さい。 <http://www.vip-nagano.jp>

南信州そば街道事業一行
安曇野で先進地視察を行い
新企画を検討中!

そば街道事業代表 竹内 鑛司

安曇野市は5町村が合併して誕生した人口10万人の街で、市内主要観光地への来訪者は300万人。工業出荷額は県内一位、農業出荷額は県内三位、穂高地域には旅館25施設、ペンション30施設、そば店30施設ほどがあり、平成17年からスタンプラリー事業が始まりました。この視察研修を参考に、153号線そば街道事業のメンバーと昼神温泉を中心に西部地区の温泉巡りスタンプラリー企画を検討してまいりますので、ご協力をお願いします。



研修参加メンバー全員で

東京オーズロヴァンソー
中野シェフと味くらべ大会
参加者10チーム募集!

西部地区広域連携商工会(幹事・阿智村商工会)では、スローライフ・スローフード運動推進事業実行委員会の今年の初会合を開催し、今年度は昨年引き続き、東京の料理の鉄人・中野寿雄シェフをお迎えして料理コンテスト「味くらべ大会」を10月8日(水)午前8時30分より阿智村コミュニティホール及び公民館2階で開催いたします。今年は昨年より4名多く10チームを募集いたします。勇気有るチャレンジャーをお待ちしております。



昨年の大会で出場者の調理の様子を見つめる中野シェフ



6番 安藤 料理長 安藤大樹

昨年の優勝メニュー

また、飲食店を主に地域食材の利用度調査を新たに実施する他、スローフード認定制度についても検討することとなり、阿智村・清内路村・平谷村・根羽村の飲食店、宿泊業、食品小売業などを対象に実施する予定です。実行委員会としては、今、時代が地産地消に大きくかじをきっており、乗り遅れないよう行動する必要があります。商業者側から農業生産者にどうアクションを起こすかも研究しながら、期待に応えられる事業展開をと考えております。会員皆さんのご協力をお願い申し上げます。



優勝者の店に1年間掲げられる看板

シリーズ

我が家の秘蔵写真

熊谷元一写真童画館所蔵

春 木 屋 編

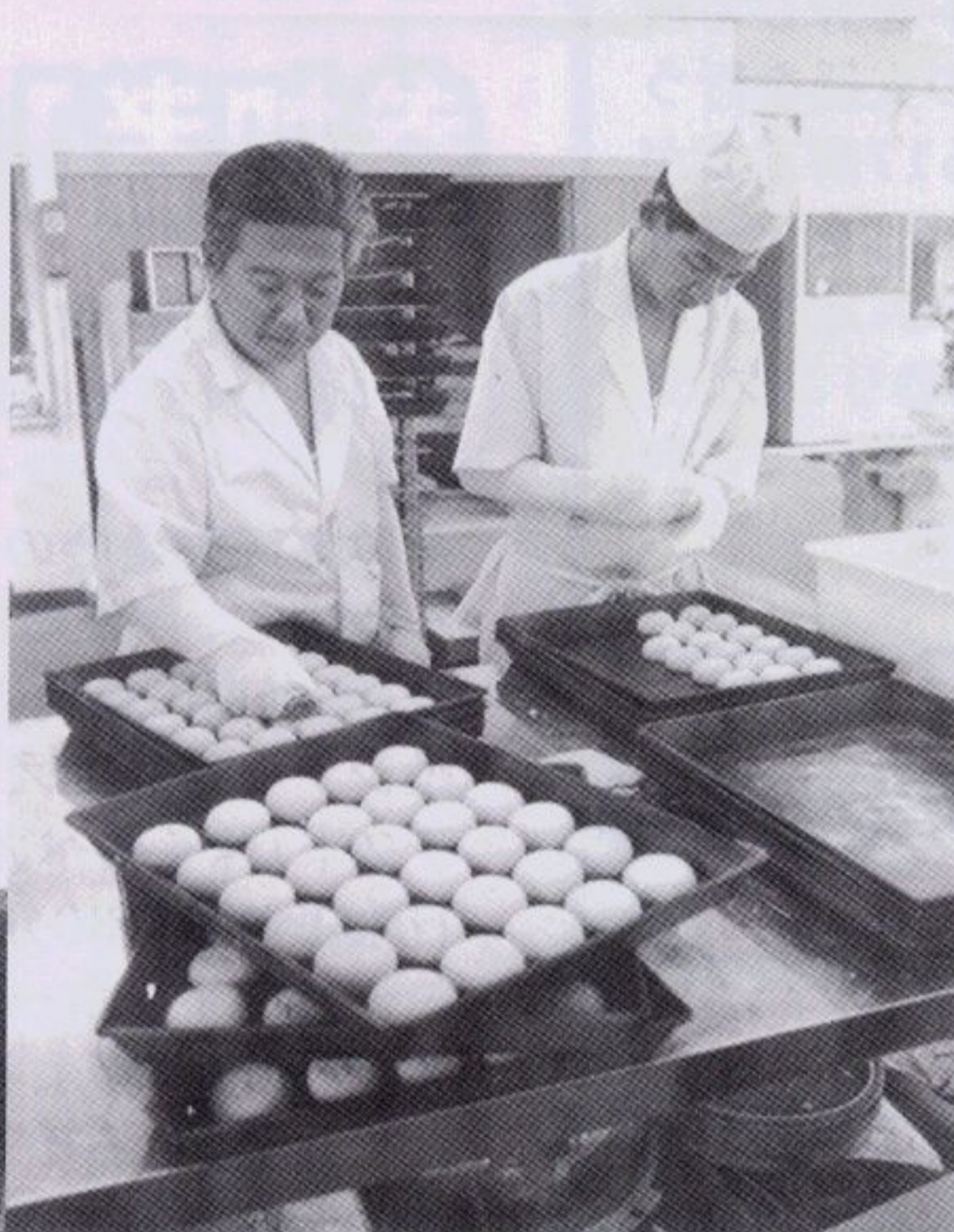
第45回

これまでの秘蔵写真シリーズでは、商工会員の皆さんから写真をお借りして掲載してきましたが、今回は、昼神の「熊谷元一写真童画館」より写真をお借りし、それにまつわるお話を会員さんにお聞きしました。



(上)「復刻版『會地村』-農村の寫眞記録」(熊谷元一著・朝日新聞社発行)の中の類似した写真には“山の中には過ぎたやうな菓子もあるが農家へよく買われるのは百匁十二銭から十五銭位な品だ”と添えられている。

昭和48年、現在の場所に工場を移転。その当時の機械化された工場で、栗万十(右)と最中(下)を製造中。



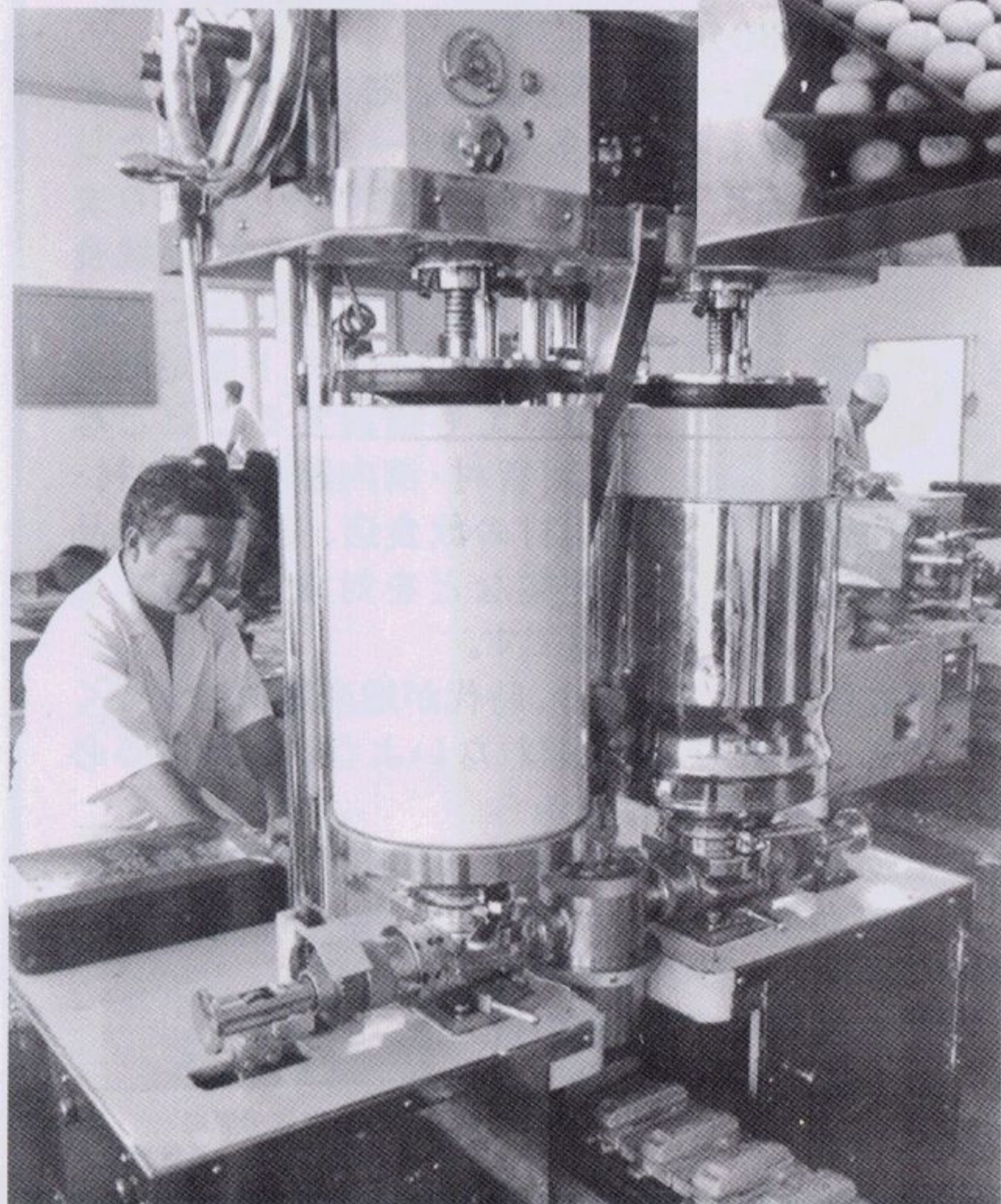
春木屋本店店主、佐々木達夫さんの奥様、佐々木春子さんと、長女の千春さんにお話をうかがいました。
春木屋さんは創業明治二十

二年。京都に伝わる「栗」という文字の“西方浄土に生まれたる”という意味にちなみ、京都から伝わったお菓子を「栗万十」と名付け販売を始めた。当時の『世の中にしろあんというものがあるのか』という感覚だったらしいよ」と千春さんが教えてくださいました。

上の写真はまだ春子さんがお嫁に来る前の昭和二十五年、下町に店を構えていたころの店先です。二十代の達夫さんが接客中です。後に向

きを変えることになる正面は、大津屋さん側にありました。「ここに畳があつてこたつがあつて：金庫の横が一家の主人の席だつて決まつておつてな。忙しくてこたつで居眠りしとるうちに夜が明けたりなあ」と春子さん。農家から町場の商売人の家へ嫁いだために、もちの切り方からはしの上げ下ろしまで全て直さなければならなかつたと苦労を語ってくれました。

かつては飯田に次いでにぎやかだつた駒場の街を大事にしたいと、写真を懐かしみながらお二人声をそろえておっしゃっていました。



女性部

女性部事業を楽しんでみませんか

女性部長 堀 本 良 子

日頃から女性部活動に対し、温かいご支援、ご協力を頂き、本当に有難うございます。今年度も総会により、例年通りの事業を行う事に決定致しました。

初めにボランティア活動という事で、六月二十七日の午前中、アルテンハイム会地の郷へ出掛けて行き、窓拭き作業を行いました。スタッフの方が日頃、手の行き届かない部分を私達の手できれいにする事ができ、心地良い汗をかく事ができました。二つ目の事業は、スポーツ大会です。七月七日、女性部では初めて、浪合のトヨタ車

体あらゆる自然村でのマレットゴルフです。商工会へ集合してマイクロバスで出掛けました。「さあこれから」という時、霧のような雨がさあつと降りましたが、後は大丈夫。木立の中のコースでとても涼しく、参加者全員絶好調!?です。みんな女子高校生のように、ワーキヤー言いながらとても楽しい時間を過ごす事ができました。ゲームの後は昼食会です。おいしい食事を頂きながら、またそっちこちでの情報交換会、女性部は元気です。その後、成績発表と表彰式、優勝はベテラン折山みゆきさんです。素晴らしい!

この花で駒場の街を元気に
阿智中1年生から
ベゴニアが届きました



7月22日、今年も阿智中学校の1年生から、大切に育てたベゴニアのプランター60鉢が商工会に贈られました。生徒代表の濱島可帆さんが、駒場の街が元気になるために役立ててほしいとあいさつし、小池正寛商業サービス部長を中心に、36店舗へプランターを配布しました。

尚、参加賞は全員に頂きました。数時間の事ですが、体を動かし、おしゃべりを楽しみ、食事を楽しみ、気分転換にも最適。来年はもっと沢山の方が参加されるといいなあと思いました。今後の事業として、勉強会(救護法について・来年から始まる裁判員制度について)、商工祭参加、西部地域商工会(根羽村・清内路村) 女性部

青年部

「挑戦」なくして生き残る道なし

青年部長 片 桐 奨 悟

みなさんコンニチハ！今年厄年の青年部長、片桐です。最近の青年部活動報告をさせていただきます。皆様をご存知のように七月二十六日には阿智の夏まつりが盛大に行われました。そこで我が青年部は例年通り商工会館前の一等地にて、やきとり、フラ

年度の過去最高を記録させていただきました。この勢い、本業にもあやかりたいところですがお客様の反応がすぐある対面販売はまさに商売の基本、商品の数の有無、明朗会計、いつもニコニコ現金払いなど、初心に帰った部員たちも良い勉強になったと思います。協力していただいた皆様、部員の皆様、ご苦勞様でした。そしてお客様、本当にありがとうございました。



ボランティア作業で心地良い汗

もう一つ、八月九日に根羽村の青年部と合同で、京都で二百年続く酒屋の若旦那をお

迎えして、講演会、意見交換懇親会を行いました。さすが京の都の若旦那、大変興味深いお話をいただきました。中でも私が八代目というのはたまたまであると、問題はそこから自分で何が出来るんだと、京の老舗だからといってアグラをかいていて今までの通りをいって行くだけでは明日はない、新しい事への挑戦なくしては生き残ることは出来ないとおっしゃる姿はとても印象に残りました。その後の懇親会でも若旦那の多趣味で博学ぶりが存分に披露されました、とても楽しく刺激になった夏の日の午後でした。おしまい。

次回予告
メタポリックと私



津之喜酒舗・藤井輝男先生(前列右から3人目)を囲んで阿智と根羽の青年部員(他)

支会だより

御所の里にて支会総会

マイカップ作りにも挑戦

伍和支会長 藤倉 陽太郎

去る六月二十九日、伍和支会の総会並びに親睦会を開催致しました。昨年の総会の際は千代の青藍洞窯の登り窯を見学しましたので、本年は実体験ということで、浪合御所の里陶芸館の谷口様の指導にてマイカップ作りに挑戦。約一時間で終了しました。

総会の席では、ご来賓に浪合支会の幹部三名様をお迎えし、十九年度事業報告・会計報告と、二十年度事業計画・予算案を承認いただきました。

〈本年度事業計画〉

- 一、会員 家族 従業員の親睦と資質向上を図る
- 一、本会事業への参加協力
- 一、伍和自治会事業への協力



まずは粘土を薄い板状にして…



御所の里 食堂にて懇親会

- 一、地区運動会への参加
- 一、阿智の夏まつり大会への参加と協力
- 一、街路灯の点検と整備
- 一、支会として必要と認める事業

総会終了後宴会に移り、浪合支会の役員の皆様との交流もでき、有意義な半日であったと思います。

大勢の皆様の参加をいただきありがとうございます。また、御所の里のスタッフの皆様、お世話になりました。

― 連絡事項 ―

街路灯の点検を計画しておりますので、不具合な点がございましたらご連絡をお願いします。

信金だより

見たい顔、なりたい顔！



飯田信用金庫 駒場支店 支店長 森山 渉

北京オリンピックで金メダルを取ったメダリストの顔！自分を極限にまで追い込み精進の末の結果。なんと美しい顔と感じたのは私だけではな

いはず。感動を与えてくれるから四年に一度のオリンピックは世界中で最高のドラマとなるであろう。やはり「Can Can」や「JJ」に載っている浅薄なモデルの内容のない顔には感動を覚えな

新職員紹介

はじめまして



記帳指導職員 林 沙江

今年の4月からお世話になってる林沙江と申します。私は三穂の出身ですが、祖母は阿智村の出身なのでご存知の方もいらっしゃるかと思います。時々祖母から話を聞

ば金融を業として携わっている人間としてお客様に元氣とやる気をお返しできてくるか？オリンピック開催を機に素直に考えることができました。

駒場支店も昭和33年に駒場の地に開店して今年11月で50年を迎えることができます。これもひとえにお客様のご支援のお陰と感謝している次第です。

金融のプロの人間としても一度会いたい顔、一流の顔に17名の職員が年齢に依りて成長することが駒場支店の究極の目標といっても過言ではありません。支店長の私以下全員が若輩、未熟ですがお客様に元氣と若さを分けてあげられる店を作ってまいりたいと思っております。

くこともありません。知っている方の名前を聞くと親しみがわきます。

今は主に記帳の仕事をしています。入ったばかりなので覚える事がたくさんありますが、少しでも早く覚えられようように頑張りますのでどうかよろしく願います。会った時には、気軽に声をかけて下さい。

編集後記

阿智村と清内路村の合併に伴い、両商工会も平成21年4月1日合併に向けて動き出しました。会報でもできるだけお知らせしていきます。

先日、飯田下伊那の公民館及び地方事務所より、武田信玄の狼煙（のろし）再現協力依頼の呼びかけがありました。狼煙の再現から飯田下伊那地域について学び、共有の財産とし、地域間の連携を考えたいとのことで、9月21日に約20ヶ所での狼煙の再現と、各地域との情報交換がなされます。阿智村においても、公民館、駒場自治会、商工会会地支会、浪合自治会が協力しています。今年だけでなく毎年続くと良いと思います。



狼煙作成講習会

この先10月11日の会員親睦事業、商工祭と、いろいろな行事が続きますが、会員の皆様におかれましては健康でご活躍されますようご祈念申し上げます。

会報編集委員長 田中 登